



## 沖縄の緋寒桜

日本国内でどこよりも早く桜が咲くのが沖縄です。この桜は緋寒桜（寒緋桜ともいう）という品種で、色の濃いピンク色の花びらが下向きに咲くのが特徴となっています。緋寒桜の開花にはある程度の寒さが必要なことから、1月中旬に本島北部から開花が進み、徐々に南下していきます。

この時期は県内各地で桜祭りが開催されており、多くの人が会場を訪れます。が、桜の下で宴会を行う本土のお花見とは違い、桜の下を散歩するのが沖縄のお花見の楽しみ方となっています。



**CONTENTS**  
3月 4月号  
2016

- 1 対談** ~生まれ変わる瀬長島、隣の楽園~  
豊見城市長 宜保 晴毅  
WBFIリゾート沖縄株式会社社長 兼城 賢成  
沖縄総合事務局 財務部長 安藤 嘉昭
- 4 特集** 電力の小売全面自由化とそれに伴う「電力取引監視等委員会」の設置について
- 6 仕事の窓 1** 管内経済情勢報告(平成28年1月)
- 8 仕事の窓 2** 製造業及び物流関連業企業による「沖縄力発見ツアー2015」
- 9 仕事の窓 3** 沖縄県内の農業産出額4年ぶりに900億円超え
- 10 仕事の窓 4** おきなわ花と食のフェスティバル2016
- 11 仕事の窓 5** 公共交通事故被害者等支援フォーラム
- 12 仕事の窓 6** 沖縄初!「若旅★授業」を松城中学校、真和志高校で開催!
- 14 ながゆくい** 地域の知財インフラ『知財総合支援窓口』
- 16 内閣府だより** 沖縄ナイト in 東京  
理工系女子の未来を考えよう in 沖縄
- 17 局の動き**
  - [財務部] 地域と連携してまちづくりに貢献
  - [農林水産部] 農政新時代キャラバン:沖縄県説明会
  - [農林水産部] 農林漁業体験をしよう
  - [農林水産部] 鶏卵・鶏肉パネル展
  - [経済産業部] 「省エネルギー月間」のイベント
  - [運輸部] 船員の特定最低賃金引き上げへ
- 20 お知らせ** 「独占禁止法教室」学生向け～出前授業～
- 21 お知らせ** 電気計器に関するお知らせ

## 身近な防災対策 ⑥ 非常食(1週間を想定した工夫と備え)

身近な防災対策として連載の最後となる今回は、被災後1週間を想定した工夫と備えについて紹介します。

これまで3日分の備蓄で十分とされた非常食も巨大地震では7日以上の備蓄が望ましいとの指摘もあります。ハードルが高そうですが、以下のような工夫が可能です。

例えば、最初の3日間は、普段から少し多めに食材を買い置きし、冷蔵庫の中のものを食べてしのぎ、次の3日間は、いつもローリングストックしている食材でまかないます。ローリングストック法は、日常的に非常食を食べて、食べたら買い足すという行為を繰り返し、常に家庭に新しい非常食を備蓄する方法です。それ以降は、インスタントヌードルやフリーズドライ食品等でしのいでいきます。

被災直後に電気やガスが止まり、熱源を失った状況で重宝するカセットコンロとともに、1週間を想定して災害時に備えましょう。

<抜粋・引用：広報誌「ぼうさい」（内閣府防災担当）> <イラスト：(c) 文平銀座+ NPO 法人プラス・アーツ>

<情報提供元：NPO 法人プラス・アーツ <http://www.plus-arts.net> その他の防災知識に関する情報は「地震 ITSUMO.com」をご覧ください。>

